



子どもたち「スマホもって大丈夫？」



新型コロナウイルス感染拡大防止のため自宅で過ごし、ネット（インターネット）に接続する時間が増えた方もいらっしゃるでしょう。しかし、ネットは使い方次第で様々な問題が起きており、子どもにとっては成長に悪影響を及ぼし、将来の可能性を壊すこともあります。また、誰でもネットを使った情報発信ができる現在、危険性についても認識する必要があります。

徳之島町青少年育成町民会議^{*}では、令和2年度の取組事項の1つとして「スマホ（スマートフォン）等の適切な使用環境の整備」に取り組みます。

●リーフレット「スマホもって大丈夫？」作成

乳幼児から高校生まで、年代別にインターネットやスマホ利用の注意点や、トラブル事例を掲載しています。リーフレットは保育園・幼稚園・学校を通して各家庭へ配布したほか、携帯電話販売店の窓口で配布していただきます。

内容を一部紹介

○つきまとい・ストーカー 個人情報を書き込まないで！

投稿した情報や写真から、個人が特定され、つきまといや待ち伏せなどの被害が増えています。個人情報は、回さない、答えない、書き込まないように心がけましょう。

○悪ふざけ投稿 犯罪行為には警察が出動し、悪ふざけではすみません

単なる悪ふざけで、脅迫めいた書き込みや相手に損害が発生する書き込みは、犯罪となる恐れがあります。軽い気持ちで書き込むと、相手を深く傷つけるだけでなく、自分自身の傷になる恐れがあります。善悪の判断が出来ない場合は、ネットの使用を控えることが必要です。

○ネット・スマホ依存 快適さだけを求め、耐性が弱る

スマホやネットの使用を過度に続けると、使用できない状況になるとイライラし落ち着かなくなるなど、精神的に依存してしまう状況になる恐れがあります。依存が進むと、様々な耐性が弱り、徐々に日常生活を送ることが困難になります。



消費者庁イラスト集より

●ネット・スマホ(スマートフォン)利用時間について

子どものスマホの過度な利用状況を改善するために、使用制限時間を設定しました。子どもたちの輝かしい未来のために、地域や家庭で、ネットやスマホの適切な利用環境を整えましょう。

制限時刻と 使用時間	乳幼児	午後7時まで	30分以内	中学生	午後9時まで	1時間以内
	小学生	午後8時まで	1時間以内	高校生	午後10時まで	1時間以内

※徳之島町青少年育成町民会議（会長：高岡秀規町長 副会長：福宏人教育長 事務局：社会教育課）

青少年育成の輪を広げる町民運動を行っています。団体や地域の代表が、課題を共有し、どのような取り組みを行うかを話し合います。話し合った結果を各団体・地域に持ち帰り、実際に取り組んでいきます。

ネットは匿名なのに個人が特定される？

実際に報道された事件

- ・人物写真の瞳に映った風景から自宅を特定され、ストーカー被害にあった。
- ・旅行に行くことを SNS に投稿したら、留守の間に空き巣被害にあった。

ネット上には「かわいい」「お金を持っていそう」といった理由で、つけ入る隙を狙う者もいます。また、悪ふざけ（のつもり）を行った者の個人情報特定されることがあります。

ネットでの個人特定は、小さな情報を合わせて、自宅や学校・職場を絞り込んでいきます。この時に使われる情報の多くは、本人や周囲のひとがネット上に発信したことです。生活リズムや住んでいる地域がわかる表現、写真（書類・周辺の景色など映り込んだもの、カメラが高性能になり思わぬものが読み取られます）、コメントのやりとり等などです。

助産師による無料 LINE 相談 ～「家庭教育」を応援します！～

「家庭教育」とは保護者がその子どもに対して行う教育をいい、社会教育課では家庭教育を応援する取り組みを行っています。今回は、徳之島町の家庭教育支援員でもある助産師、野中涼子さんからの情報を紹介します。



NPO 法人親子ネットワークがじゅまるの家 助産所ねんねがせ（亀津）では、助産師による無料の LINE 相談を行っています。産前・産後のケアや育児の相談のほか、思春期相談にも対応しています。ひとりで悩まずに困り事をお聞かせください。

●相談対応時間 月曜から土曜の9時～18時（すぐに返信できない場合もあり）

●相談受付時間 いつでも OK（返信は相談対応時間内に行います）

●利用について ①LINE で「助産所ねんねがせ」のアカウントを「友だち追加」

②困り事などを LINE でお気軽にご相談ください。

●その他 LINE で解決困難な場合は、お電話・オンライン・来所・訪問により対応することがあります。（有料となる場合あり）



QR コードから
「友だち追加」

こんな時こそ！ 島で語り継がれたテーキ※

●現世人ぬ 肝とり難さ（世の中でいちばん難しいのは、人々の心をそろえることである）

●他人潰しゅ者や 自分ま潰しゅん（他人を潰す者は必ず自分も潰れる）

人はそれぞれ異なる事情（年齢、家族構成、住んでいる場所、仕事、病気の有無など）があり、考え方も異なります。決して「私がこうしているから、あの人もこうするべき」ではありません。

新型コロナウイルス緊急事態宣言に伴い、店舗に対する悪質な貼り紙や、県外ナンバーの車への嫌がらせ、医療従事者や運送業者等への差別といった報道がありました。これら他人を潰す言動は、テーキで説かれているように、いずれ自分に返ってくるように思います。

※テーキ 昔から島の人たちが、よりよく生きるための知恵として語り継いできたもの。

家庭教育力・地域力 UP

大人が変われば → 子どもが変わる
家庭が変われば → 地域が変わる

「心のごはん」5月号に掲載した行事に変更があります。

6月28日（日曜日） 島口・島唄・民舞の祭典 →延期・令和3年2月14日予定